

【礼拝賛美】神の国と神の義を（2回）
神の国と神の義を まず求めなさい
そうすればみな与えられる
ハレル ハレルヤ

【今日の配布物】
・第66回霊修会 広報・申込書

・荻野牧師 本日夕方は東京育成園での
夕礼拝奉仕です。幼児から高校生までの
児童に10分程度のショートメッセージで
聖書の言葉を届けます。

【御案内】

《6月23日（日）》

■コイノニヤ！
メニユー「カッパ麺とおにぎり」

多くの方が待ちわびたコイノニヤが、ついに復活です。と言っても、まずはこの日限りで、今後については様子を見ながらです。メニユーも調整がしやすいようにと「カッパ麺とおにぎり」であることをご了承ください。まずは久しぶりのコイノニヤで交わりを楽しみましょう。

■ハレルヤコーラス練習
13時半〜 礼拝堂

10月6日（日）の創立90周年記念礼拝でハレルヤコーラスを主にささげたいと準備を始めます。「ハレルヤコーラスを歌いたい！」という方はどなたでも歓迎です。ぜひお加わりください。礼拝堂掲示板の申込表に記名してください。

《6月30日（日）》

■大掃除

いつも会堂清掃のご協力をありがとうございます。大掃除ではエアコンフィルターの清掃など、普段手が届かないところを掃除します。ぜひ、ご協力ください！

No.9 2024・6・2

「それゆえ、見よ。わたしはあなたを先祖たちのもとに集める。あなたは平安のうち自分の墓に集められる。あなたは自分の目で、わたしがこの場所にもたらす、すべてのわざわいを見ることはない。」彼らはそれをすべて王に報告した。

列王記第二 22章20節

一生懸命に生きていても、思う通りにいかずに悩んだり、失敗をして痛い目を見ることもあるのが人生です。キリスト者も、真実に主を信じ、誠実に主に仕えていてもうまくいかないときがあり、思いがけない試みに遭うこともあります。時には失敗をすることもあるものです。

しかし、だからと言って、それでその人の人生のすべてが否定されるものではないと思いますし、まして、神様が見放していると思ふ必要もありません。むしろ神様を信じているからこそ、人の目に不幸と思える出

来事でも神様の回復を期待できますし、背後に神様の大きな計画があることを信じることができます。

ヨシヤ王は南ユダ王国の王で、国が滅亡へと傾く中で、民の信仰を鼓舞し、真実な信仰者たちの希望の光となった人物です。彼の祖父マナセが主の前に罪を重ね、主は南ユダ王国を滅ぼすことを決断しました。しかし、神の民イスラエルを愛した主は民族を根絶やしにするのではなく、国は滅んでも真実な信仰者たちによって信仰のバト

ンが繋がるように導かれました。ヨシヤの宗教改革は、荒廃した人々の心に信仰の灯火を灯し、困難に満ちた次の時代に信仰のバトンが確実に受け継がれるための備えとなりました。

しかし、好事魔多し。ヨシヤはエジプトとの戦いで若くして命を落とします。歴代誌は彼が神のみこころを捉え損ねて判断を誤ったことを伝えています。当時の信仰者たちは、ヨシヤが健在であればと嘆いたことでしょう。しかし、そのヨシヤの死も、そして王国の滅亡も、それは実は神が信仰者たちを新しく生まれ変わらせる通過点でした。

神の裁きは救いだと言われます。主を信じる者は、厳しい出来事の背後に、なごも主の助けと導きを期待できるのです。(泰)

6月2日	聖日礼拝	
第1礼拝	9時 荻野牧師	荻野し兄
第2礼拝	11時 荻野牧師	高橋美姉
前奏		
招詞	詩篇32篇8節	
会衆賛美	聖歌64	神の賜う愛
会衆賛美		神の国と神の義を
主の祈り		
交誦	詩篇19篇7〜14節	(旧約聖書 950頁)
礼拝祈禱		
使徒信条		
聖書朗読	列王記第二	
	22章1〜2節, 18〜20節	(旧約聖書 694頁)
説教	悲劇の王ヨシヤ	荻野泰弘牧師
聖餐	(第2礼拝)	
会衆賛美	聖歌518	みことばなる
献金		
頌栄	聖歌376	父御子御霊の
祝祷		
報告		
霊修会アピール		
感謝祈禱	奏楽	

※第1礼拝は、礼拝後に聖餐式

【招詞(主の招きのことば)】
詩篇32章8節「私は、あなたが行く道で、あなたを教え、あなたを論そう。あなたに目を留め、助言を与えよう」アーメン

【本日の予定】
■会堂清掃 第1礼拝終了後
・第2礼拝後は各会例会のため会堂清掃はおこないません。
トイレ掃除は行います。

■小学科ホザナ礼拝 3階 11時〜

■バイブルカフェ お休み

■各会例会
・ダニエル、ミモザ、オリブ
合同例会 礼拝堂
・青年 6階

【来週の礼拝説教】講壇交換
説教者 荻野倍弘牧師
聖書箇所 ルツ記3章1〜13節
説教題 「信仰とはリラックス〜自然体に生きる」

【本日の礼拝奉仕者】

■第1礼拝
礼拝祈禱 司会者
聖書朗読 司会者
献金1階 司会者
献金祈禱 司会者
報告
受付
配信 配信チーム
聖餐

■第2礼拝
礼拝祈禱
聖書朗読
献金1階 2階
献金祈禱 司会者
報告
会場
受付
パワポ パワポチーム
聖餐

【第66回 霊修会】
■会期 9月15日(日)〜17日(火)
■会場 Y M C A 東山荘
(静岡県御殿場市)
■テーマ ブランニューデー
尽きないあわれみ
■講師 濱和弘師
日本ホーリネス教団
小金井福音キリスト教会

■参加コース
Aコース 2泊3日全日程
Bコース 1泊2日
Cコース 日帰り聴講

・各コースの参加費については、本日記布の広報・申込書をご覧ください。
・みことばによる主との交わり、そしてシオンの兄弟姉妹との交わりが備えられています。

■本日、霊修会訪問アピール
霊修会実行委員
教団理事
取手シオン会員
霊修会
礼拝報告時に
参加のアピールがあります。

【次週】6月9日(日)

■講壇交換(教団一斉で実施)

蒲田礼拝説教 荻野倍弘牧師
沼津シオン・キリスト教会 主任牧師
シオン・キリスト教団 総務部長

《説教者紹介》

1966年生まれ。
関東学院大学卒業。聖宣神学院卒業。
曾祖母の勧めで茅ヶ崎シオンの聖鳩(みはと)幼稚園に入園。それをきっかけに母親が入信。自身も幼少期より茅ヶ崎シオンに通う。
中学生の時に信仰決心・受洗。

大学卒業後、献身者として受け入れられ蒲田・茅ヶ崎で修養生として奉仕。聖宣神学院を卒業後は茅ヶ崎教会で伝道師補を経験後、沼津シオン教会へ赴任。まり子牧師と結婚。伝道師・担任牧師を経て、前任の尾形恵美子牧師のあとを受けて主任牧師に着任。現在に至る。子どもは息子が二人。長男の皆行(ともゆき)兄は、現在蒲田在住。礼拝司会を務めています。
荻野泰弘牧師の実兄です。

※荻野泰弘牧師は横浜シオンへ出向

【教会総会 報告】

お祈りをありがとうございました。
定期教会総会を無事に終えました。
議案について兄弟姉妹のご承認をいただきましたこと感謝いたします。

説明事項の「会堂外壁改修」「聖日礼拝の回数変更」については、進展があり次第お知らせいたします。

教会創立90周年を迎えた年、教会堂としては建築から34年となります。教会運営についても、教会堂についても見直しや手入れが必要となっています。兄弟姉妹が現状を受け止め、祈りをもって支えてくださっていることを感謝いたします。変化に戸惑うところもあるかもしれませんが、世は移り変わります。その中で変わらざるおられる主が私たちを支えてくださいます。主を仰ぎ、共に支え合いながら進みましょう。